



Unified Communications Manager Auto-Register Phone Tool のユーザ ロケール

管理者は、Unified CM Auto-Register Phone Tool のユーザ ロケール オプションを使用して TAPS ボイス プロンプトの言語を指定できます。Unified CM Auto-Register Phone Tool のユーザ プロンプトを複数の言語で設定できます。クラスタ内のすべての Cisco Unified Communications Manager サーバと Cisco CRS サーバに Cisco Unified Communications Manager Locale Installer がインストールされていることを確認してください。

Locale Installer を使用すると、最新の翻訳済みテキスト、翻訳済みボイス プロンプト、各国 / 地域固有の電話トーン、および各国 / 地域固有のゲートウェイ トーンを電話機で利用できます。Cisco Unified Communications Manager Locale Installer の詳細については、それぞれの Locale Installer のマニュアルを参照してください。



(注)

Unified CM Auto-Register Phone Tool を使用するには、少なくとも 1 つのユーザ ロケールを選択する必要があります。

Unified Communications Manager Auto-Register Phone Tool のユーザ ロケールの設定

Unified CM Auto-Register Phone Tool プロンプトの言語を追加または削除するには、次の手順を参照してください。

- [Unified Communications Manager Auto-Register Phone Tool プロンプトの言語の追加 \(P.63-2\)](#)
- [Unified Communications Manager Auto-Register Phone Tool プロンプトの言語の削除 \(P.63-3\)](#)

Unified Communications Manager Auto-Register Phone Tool プロンプトの言語の追加

Unified CM Auto-Register Phone Tool プロンプトの言語を設定する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Communications Manager の管理] ウィンドウで、[一括管理] > [TAPS] > [TAPS のユーザロケール] の順に選択します。[ユーザロケール (User Locales Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 Cisco Unified Communications Manager にインストールされている言語のリストである [ユーザロケール (User Locales)] リストボックスで、ユーザ プロンプトに使用する言語を選択します。矢印をクリックして、選択した言語を [選択済みのユーザロケール (Selected User Locales)] リストボックスに移動します。

必要に応じて、ユーザ プロンプト用に複数の言語を選択して、[選択済みのユーザロケール (Selected User Locales)] リストボックスに移動できます。

ステップ 3 ユーザ プロンプトの言語を選択したら、ジョブを作成するには [保存] をクリックします。

ステップ 4 [一括管理] メイン メニューの [ジョブスケジューラ] オプションを使用して、このジョブのスケジュールやアクティブ化を行います。

ジョブの詳細については、[第 64 章「ジョブのスケジュール」](#) を参照してください。

ログ ファイルの詳細については、[P.65-4 の「BAT ログ ファイル」](#) を参照してください。

その他の項目

詳細については、[P.63-5 の「関連項目」](#) を参照してください。

Unified Communications Manager Auto-Register Phone Tool プロンプトの言語の削除

Unified CM Auto-Register Phone Tool プロンプトの言語を削除する手順は、次のとおりです。

手順

-
- ステップ 1** [一括管理] > [TAPS] > [TAPS のユーザロケール] の順に選択します。[ユーザロケール (User Locales Configuration)] ウィンドウが表示されます。
 - ステップ 2** ユーザ プロンプト用に選択された言語のリストである [選択済みのユーザロケール (Selected User Locales)] リストボックスで、削除する言語を選択します。
 - ステップ 3** 矢印をクリックして、選択した言語を [ユーザロケール (User Locales)] リストボックスに移動します。

必要に応じて、ユーザ プロンプトから複数の言語を選択して、[ユーザロケール (User Locales)] リストボックスに移動できます。
 - ステップ 4** [保存] をクリックします。ステータス メッセージで更新の完了が示されます。
 - ステップ 5** [Unified CM Auto-Register Phone Tool Options] ウィンドウに戻るには、[戻る] をクリックします。
-

その他の項目

詳細については、[P.63-5](#) の「[関連項目](#)」を参照してください。

エンドユーザ用の Unified Communications Manager Auto-Register Phone Tool 情報

新しい電話機を設定する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 電話機をポートに差し込みます。

電話機の番号が自動的に登録され、表示されます。



(注) 電話機のプロファイルをダウンロードし、最初のノードとディレクトリに必要な更新を行うには、約 20 ～ 25 秒かかります。

ステップ 2 システム管理者から提供された CTI ルート ポイント番号をダイヤルし、プロンプトに従います。

ステップ 3 システム管理者によって指定された Unified CM Auto-Register Phone Tool 内線番号をダイヤルします。

ステップ 4 使用言語を選択するように求める音声の流れます。適切な言語を選択します。

ステップ 5 システム管理者によって指定された個人用内線番号とその後に続けて # をダイヤルします。



(注) 市外局番を含む完全な電話番号を入力するように求められる場合があります。

ステップ 6 確認のために、もう一度、個人用内線番号とその後に続けて # をダイヤルします。確認プロンプトが聞こえます。

ステップ 7 電話を切ります。

電話機がリセットされ、ユーザの内線番号が表示されます。

問題が発生した場合は、システム管理者にお問い合わせください。

その他の項目

詳細については、[P.63-5](#) の「[関連項目](#)」を参照してください。

関連項目

- [Unified Communications Manager Auto-Register Phone Tool のユーザ ロケールの設定 \(P.63-2\)](#)
- [エンドユーザ用の Unified Communications Manager Auto-Register Phone Tool 情報 \(P.63-4\)](#)
- [Cisco Unified Communications Manager Auto-Register Phone Tool のインストール \(P.62-5\)](#)
- [Cisco Unified Communications Manager Auto-Register Phone Tool のアンインストール \(P.62-7\)](#)
- [Cisco Unified Communications Manager Auto-Register Phone Tool サービスのアクティブ化\(P.62-8\)](#)
- [Cisco Unified Communications Manager Auto-Register Phone Tool の起動 / 停止 / 再起動 \(P.62-9\)](#)
- [Cisco Unified Communications Manager Auto-Register Phone Tool のオプションの設定 \(P.62-10\)](#)
- [電話番号の保護の設定 \(P.62-12\)](#)

■ 関連項目